

第13回環境コミュニケーション大賞（環境報告書部門） 採点基準①ー8（信頼性報告特別優秀賞）（平成21年版）

環境報告書としてすぐれていることに加えて、報告書の第三者審査を受け、さらにその他にも環境に関するとの組みについての情報発信の信頼性・透明性向上に特段の努力が見られる報告書。

1. 第三者審査.....MAX : 45
 - 「3」 第三者審査を受け、かつその審査を実施した機関が審査業務の品質と水準について外部機関の認定を受けている。
 - 「2」 第三者審査を受けているが、その審査を実施した機関が審査業務の品質と水準について外部機関の認定を受けていない。
 - 「1」 第三者審査を受けているが、範囲が限定的である、等
 - 「0」 第三者審査を受けていない。
2. 内部監査・自己評価の実施.....MAX : 10
 - 「3」 自己評価・内部監査実施の記録が公開され、監査役等の意見も付帯されている、等
 - 「2」 自己評価・内部監査についての結果もふくめた記述がある、等
 - 「1」 自己評価・内部監査実施しているとの記述のみ、等
 - 「0」 記述なし
3. 双方向コミュニケーション.....MAX : 15
 - 「3」 幅広く実施しており、事業者のコメントも記載されている、等
 - 「2」 ダイアログ等だけでなく、質問等への回答等も記載している、等
 - 「1」 ダイアログ等を実施している
 - 「0」 記述なし
4. 第三者による意見.....MAX : 15
 - 「3」 意見を記載するだけでなく、重要な情報の網羅性に関するコメントや、前年及び今年の意見に対するコメントも記載されている、等
 - 「2」 意見に対してコメントがある、等
 - 「1」 意見を記載している
 - 「0」 記述なし
5. 各種ガイドラインとの対照.....MAX : 5
 - 「3」 各種ガイドラインとの対照表があり、抜けについての説明も懇切である、等
 - 「2」 各種ガイドラインとの対照表がある、等
 - 「1」 対照していることが分かる、等
 - 「0」 記述なし
6. その他 具体的な数値情報化が進んでいる、見学会を催している、ネガティブ情報を誠実に記載、等.....MAX : 5
 - 「3」 大変すぐれている
 - 「2」 普通
 - 「1」 劣っている
 - 「0」 記述なし
7. 総合評価.....MAX : 5